

小笠原暁先生のご逝去を悼む

小笠原暁先生が2020年9月28日に永眠されました。享年89歳でした。1963年、わが国の文系大学として初めて数学、確率・統計学、コンピュータ科学を柱とする理系色の強い「管理科学科」を神戸商科大学に創設されました。わが国のOR研究は草創期でしたので、先生は大学・研究所に呼びかけ、1964年にSSOR (Summer Seminar on Operations Research) という研究グループを立ち上げ、若いOR研究者の交流を盛んにしました。先生は関西の代表でした。

また、先生は社会人OR教育のため、東京で日本生産性本部経営アカデミー、情報処理研修センター、大阪で大阪工業会、関西生産性本部、関西情報センターなどで講師となり、ORの普及に貢献をされました。

かねがね、先生は企業だけでなく地方行政に関わる複雑な問題解決にはORが必要だと感じておられました。1972年、県知事の懇請もあり、神戸商科大学教授から兵庫県企画部長、県教育長へと転身、その後、副知事を6年間務められました。特に企画部長時代の「兵庫ダイナミクス」と題するモデル開発研究には、OR学会実施賞が与えられました。

1984年、副知事を退任、芦屋大学教授に迎えられました。1995年1月、阪神・淡路大震災に襲われました。芦屋大学でも甚大な被害を受け、何とかしなければと学長を引き受けられ、復興に陣頭指揮をとられ、さらに、宝塚、西宮両市の復興計画策定には座長として尽力されました。1998年、学長を退職され、生まれ故郷の東京に転居されました。その間に、翻訳ソフト会社ロゴヴィスタを1990年に創業されています。

2002-2003年度のOR学会第24代会長に実業家カテゴリーとして推挙され就任されました。2008年春の叙勲では、瑞宝中綬章を受章されました。

最後に、先生の趣味は歌を歌うことで、特に英語、ドイツ語、イタリア語など外国の歌をよく歌われました。2011年の傘寿記念コンサートでは、変わらぬ声量でドイツのポピュラー歌曲やオペレッタなど3時間にわたって熱唱されました。介護施設入所前にデイサービスの慰問バンド伴奏で朗々と歌われたそうです。

人を愛し誰からも愛された先生がこの世を去っていかれたことはとても寂しくて悲しいことです。

先生のご冥福をお祈り申し上げます。

(竹田英二)



故小笠原暁先生略歴

昭和6年9月26日生まれ

[学歴]

昭和28年3月 名古屋大学理学部数学科卒業
30年3月 名古屋大学経済学部経済学科卒業
33年12月 名古屋大学大学院経済学研究科中退

[学位]

昭和63年2月 学術博士 (芦屋大学)

[職歴]

昭和35年4月 神戸商科大学 講師
37年10月 同上 助教授
43年5月～47年3月 同上 教授
47年4月 兵庫県 企画部長
50年4月 同上 教育長
53年4月～59年5月 同上 副知事
59年6月 芦屋大学 教授
平成2年6月 ロゴヴィスタ(株) 社長
5年2月～7年3月 同上 会長
7年4月 芦屋大学 学長
10年3月 芦屋大学退職 (名誉教授)
10年6月 ロゴヴィスタ(株) 社長
11年6月 同上 会長
13年12月～ 同上 取締役

[受賞・受章]

昭和54年3月 OR学会実施賞 (兵庫県が受賞)
平成20年4月 瑞宝中綬章

[OR学会関係]

庶務理事 昭和45～46年度
評議員 45～52年度、59～平成元年度
副会長 60～61年度
フェロー 63年度～
会長 平成14～15年度
名誉会員 17年度～
代議員 18～19年度